

■日時 平成30年8月15日(水) ■天候 晴れ 大阪府立桃谷高等学校 通信制 対 福島県立いわき翠の杜高等学校

■球場 府中市民球場 第1試合 1回戦 ■試合時間 2時間48分 ■備考 中斷3回合計17分

■審判 球審:星玲輔 塁審:鈴木優哉 大和重徳 小松新一

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9					計	安	失
桃谷・通	大阪	0	0	0	1	0	3	0	0	0					4	10	3
いわき翠の杜	南東北・福島	0	0	0	1	0	7	0	1	×					9	8	3

桃谷・通		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	投		中野半蔵	1		1		中2												
1	打	一	木曾川祐二	4	1					三振		投ゴ		三振		投ゴ				
2	遊	二 遊	福井康佑	4	1	1		二ゴ		一失			中安	三振		四球				
3	二	投 二	高崎力	2	2			三振		三振			四球							
3			松田俊喜	1											三振					
4	捕	遊 投	赤羽根拓	4		2	1	三振			遊安		左安		三ゴ					
5	左		野中守優	4		3			中安		左安		三振		右安					
6	一	捕	中村拓幹	4					二飛		遊ゴ		遊飛		三振					
7	三		富家康秀	4		1	2		三振		三振		右安		投ゴ					
8	中		国本敏光	4		1			遊飛			捕飛	三安			一飛				
9	右		金光拓志	4		1				三振		三振	三振			左安				
合計				36	4	10	3	残塁:7 併殺:0												
				備考																

■バッテリー

投手
中野半蔵
高崎力
赤羽根拓
木曾川祐二

捕手
赤羽根拓
中村拓幹

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
中野半蔵	2	6	0	2	0	0
高崎力	2 1/3	11	1	2	4	1
赤羽根拓	1 2/3	12	5	3	3	
木曾川祐二	2	12	2	4	1	0

いわき翠の杜		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	6	7	8	9				
1	二	遊	柴田奎弥	5	1	1		一飛			二ゴ	二飛	中安			遊失					
2	遊	捕	新妻孝弘	3	3			投ゴ			四球	四球	振逃			振逃					
3	投		和田望	5	1	2	1	二ゴ			右飛	右飛	右3			左安					
3		中	横沢侑生																		
4	捕	投	生田目陸	3	1	1			二ゴ		四球		四球	右安		二ゴ					
5	中	一	馬上凌	4	1	2	2		三振		中安		右安	三失		四球					
6	一		遠藤巧斗	5	1	1	1		三振		三振		左2	三振		右飛					
6		右	芳賀美咲																		
7	三		後藤泰陽	3	1	1				投ゴ		死球	右安		三ゴ						
8	左		大武春香	4						三ゴ		三振	三振		三振						
9	右	二	會川青空	3						投ゴ		四球	三振		三振						
合計				35	9	8	4	残塁:9 併殺:0													
				備考																	

■バッテリー

投手
和田望
生田目陸

捕手
生田目陸
新妻孝弘

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
和田望	8 1/3	25	9	14	2	
生田目陸	2/3	4	1	0	1	0

■戦評

府中市民球場の第1試合は大阪代表の大阪府立桃谷高校通信制と南東北代表の福島県立いわき翠の杜高校の対戦。1回、桃谷の1番打者中野のセンターオーバーの二塁打で先制のチャンスを得たが、いわきのエース和田が2者連続三振に打ち取る。桃谷のエース中野は、2回まで三者凡退の好投だったが3回の表、体調不良により高崎に交替する。4回の表、桃谷4番打者の赤羽根がショートの後方へのヒットで出塁し、すかさず盗塁。すると送球エラーの間に本塁を落とし入れ得点。4回裏、いわき2番打者の新妻が四球で出塁し、ポークとパスボールでチャンスを作ると、5番の馬上がセンター前にタイムリーヒットで同点に追いつく。5回裏、いわきの攻撃は、四死球とワイルドピッチで満塁のチャンスを作るも、3番和田をライトフライに打ち取られる。6回の表、桃谷は2番福井のセンター前ヒットを皮切りに3点をもぎ取ったが、6回裏、いわきは相手のエラーも含め打者一巡して一挙7点を獲得し逆転する。いわきは8回にもダメ押し1点を入れ、最終回は2番手投手の生田目が抑え、9対4でいわきが勝利した。